

教科	数学	科目	数学B	履修区分	選択	使用教科書	東京書籍『数学B Standard (702)』
添削指導回数	6	面接指導回数	2	単位認定試験回数	1	副教材等	NHK高校講座 東京書籍インターネット講座

学習の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
 (1) 数列、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活の関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
 (2) 離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。
 (3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

学習に取り組む際の注意事項

添削指導	提出期間に間に合うように提出する。
面接指導	各期に開講する番号を確認し計画的に出席する。 ●視聴票：面接指導の出席と合わせ、①～②の計2時間となるように提出する。 ※視聴票による減免は原則4時間(6割減免)まで。
単位認定試験	添削指導、面接指導(視聴票を含む)を全て修了後に受験。
単位修得(認定)に当たっての基準	
評価方法	各単元ごとに3観点で評価(A・B・C)し、すべての学習内容修了後に総合的に判断する。

学習内容・計画

単元名(教科書ページ)	添削指導 No.	面接指導			単位認定 試験	観点別評価	
		開講番号	開講期	視聴票 NHK高校講座 東京書籍インターネット講座		観点	評価規準
p. 10-26 数列	1	①	I・Ⅲ期	p. 10-57	全課程から問題を選出し、出題する。	知識・技能	等差数列と等比数列について理解し、それらの一般項や和を求めることができる。
	思考・判断・表現					事象から離散的な変化を見だし、それらの変化の規則性を数学的に表現し考察することができる。	
	主体的に学習に取り組む態度					事象を数列の考えを用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	
p. 27-41 いろいろな数列	2					知識・技能	いろいろな数列の一般項や和を求める方法について理解している。
						思考・判断・表現	事象の再帰的な関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、数列の考えを問題解決に活用することができる。
						主体的に学習に取り組む態度	問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。
p. 42-57 漸化式と数学的帰納法	3					知識・技能	漸化式について理解し、事象の変化を漸化式で表したり、簡単な漸化式で表された数列の一般項を求めたりすることができる。
						思考・判断・表現	自然数の性質を見だし、それらを数学的帰納法を用いて証明するとともに、他の証明方法と比較し多面的に考察することができる。
						主体的に学習に取り組む態度	問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。
p. 60-81 標本調査 確率分布	4	②	Ⅱ期	p. 60-111		知識・技能	標本調査の考え方について理解している。
	思考・判断・表現					確率分布や標本分布の特徴を、確率変数の平均、分散、標準偏差などを用いて考察することができる。	
	主体的に学習に取り組む態度					事象を統計的な推測の考えを用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	
	知識・技能				確率変数と確率分布について理解している。		
	思考・判断・表現				目的に応じて標本調査を設計し、収集したデータを基にコンピュータなどの情報機器を用いて処理するなどして、母集団の特徴や傾向を推測することができる。		
	主体的に学習に取り組む態度				問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。		
p. 82-91 正規分布	5				知識・技能	二項分布と正規分布の性質や特徴について理解している。正規分布を用いた区間推定及び仮説検定の方法を理解している。	
					思考・判断・表現	標本調査の方法や結果を批判的に考察することができる。	
					主体的に学習に取り組む態度	問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	
p. 92-111 統計的な推測	6						